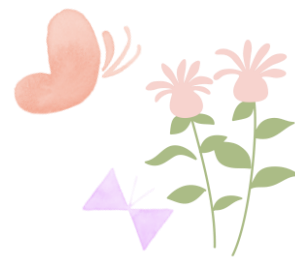




# 図書館サポーターズだより 明日に吹く風



春の風が心地よく感じられる季節になりました。冬に比べて気温も高くなり過ごしやすくなりましたが、羽織るものなどは持ち歩いておくといいかもしれませんね。それでは今月もサポーターズおすすめの一冊をご紹介します。

## ～図書館サポーター推薦図書～

### 『ブレイブ・ストーリー 〈愛蔵版〉』

宮部 みゆき 著 (913.6 || Mi71)



小学六年生のワタルはとある出来事がきっかけで、隣のクラスにやってきた謎めいた美少年転校生・ミツルに導かれ、どこかにあるという“運命の塔”をのぼり、己の運命を変えるために幻界(ヴィジョン)へと旅立つ。「お前は僕とよく似てる。同じようなものを背負っている」と言い、ミツルがワタルに与えたチャンス。しかし、元からひとりきりで運命を変える旅をしていたミツルと、仲間と共に進んでいくワタルは違う道を進んでいく。運命を変えるため幻界を冒険する二人の「旅人」を描いた宮部みゆき渾身の冒険小説。

(M. S)

### 『I Love You の訳し方』

望月 竜馬 著 (902.09 || Mo12)



「月が綺麗ですね」「死んでもいいわ」一度は聞いたことがあるでしょうか。

前者は夏目漱石、後者は二葉亭四迷が訳したとされるものです。どちらも本当に言ったかどうかは定かではありませんが有名な“I Love You”の翻訳です。同じ英文でも訳し方は人それぞれ。太宰治や石川啄木、芥川龍之介をはじめとした100人の作家の小説や詩、手紙の中から一つずつ、100通りの“I Love You”の訳し方が詰まっています。情熱的に、感傷的に、個性的に、狂氣的に、浪漫的にといった5つのジャンルに分かれて紹介されているので気分に応じて読んでみても面白いかもしれません。直感的に味わうもよし、じっくりと味わうもよし、自分なりの“I Love You”をぜひ、探してみてください。

(M. K)



### 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

東野 圭吾 著 (913.6 || H55)



悪事を働いた翔太、敦也、幸平が逃げ込んだ古い家。そこはかつて悩み相談を請け負っていた雑貨店だった。廃業しているはずの店内に、突然シャッターの郵便口から悩み相談の手紙が落ちてきた。時空を超えて過去から投函されたのかな？三人は戸惑いながらも当時の店主・浪矢雄治に代わって返事を書くが…。次第に明らかになる雑貨店の秘密と、ある児童養護施設との関係。悩める人々を救ってきた雑貨店は、最後に再び奇蹟を起こせるのか。

2017年に山田涼介さん主演で映画化されました。最初は多くのことが謎に包まれています。章を追うごとにそれぞれの繋がりが見えてきて、最終的にはタイトルにある「ナミヤ雑貨店」に集約していきます。ナミヤ雑貨店の秘密とは？是非、読んで確かめてみてください。

(R. I)